

鹿児島市立美術館 平成29年度 特別企画展
「バロックの巨匠たち—ヨーロッパに広がった光と影の軌跡」

《課題設定の例》

1 美術文化に親しみ、美術を愛好する心情や鑑賞の能力を育むことを目的に課題を設定する場合（自主的に取り組む課題）

- (1) 鑑賞した場合は日記等にその感想を書いて提出させる。
- (2) 一定の視点を持たせるため、児童生徒の実態にあったワークシートを作成し、取り組ませる。
- (3) 作品の感想を自由な形式のレポートにまとめさせる。
- (4) お気に入りの一点をスケッチさせ、お気に入りの理由や感じたこと・考えたことをスケッチの中に書いて提出させる。

※ ワークシートへの記入やスケッチする場合、鉛筆を使用させてください（作品保護のため色鉛筆は不可）。また長時間同じ場所に留まらない、消しゴムのカスを捨てないなど、他の方の鑑賞の迷惑にならない配慮や鑑賞のマナーを守るようにご指導ください（別紙 展覧会鑑賞のマナーをご参照ください）。

※ いずれの場合もチラシ等で作品展の魅力を紹介し、美術館での作品鑑賞への興味を高めてください。

※ 課題提出後は、感想等へのコメントの記入や学級や授業での紹介、学習発表会や文化祭等での展示といった鑑賞活動への関心を高める工夫もお願いします。

2 既習内容や今後取り扱う学習内容に関連付け、休業中の課題を設定する場合

- (1) 人物画・風景画などの表現題材で、題材に入る前の課題として、各自で作品展を鑑賞させ、画面構成や配色等の工夫についてまとめさせたり、自分たちの表現に生かせないか模写やスケッチを通して考えさせたりする。
- (2) 人物画・風景画などの表現題材の後、美術館でそれぞれが作品を鑑賞し、自分の表現と展示作品の表現とを比較し、自分では気が付かなかった表現方法や主題への迫り方、彩色の方法、画面構成等について、分析的に鑑賞する。
- (3) 展示作家の作品について、事前に鑑賞の授業を行い、美術館でさらに鑑賞を深めさせる。
- (4) 作品展示の方法に関する鑑賞授業を行った後、作品展を鑑賞し、作品展を企画した方々の願いや思い、意図などについて考えさせる。

3 授業（私学・大学・専門学校等）や部活などの教育活動で美術館を訪れ、鑑賞学習を行う場合

- (1) ある一つの作品について、気付いたことや感じたことをみんなで話し合う。
- (2) 一人一点お気に入りの作品を選び、互いに作品のよさについて発表し、語り合う。
- (3) 学芸員の解説を聞き、作品展の世界を味わう。

◆学芸員によるギャラリートーク（作品解説）：7/29, 8/12, 8/26(土) 14:00～15:00

◆記念ワークショップ：8/20(日) 10:00～16:00「壁画技法『フレスコ』を描こう」

※事前の申込及び材料費が必要です。詳しくは、美術館ホームページで。

本制度は、児童・生徒の皆さんが必須課題として本展覧会での鑑賞に取り組んでいただくことをお願いするものではありません。夏休み中の選択課題または自由課題の一つとしていただくことで、学校での鑑賞教育に本展覧会をご活用いただきたいという考えです。なお、全員で本展の鑑賞課題に取り組まれる場合は、鑑賞料が発生する旨など保護者に事前にご理解いただけるようなご配慮をお願いいたします。

鹿児島市立美術館 平成29年度 特別企画展
「バロックの巨匠たち—ヨーロッパに広がった光と影の軌跡」
学校のための特別展割引制度（特割制度）
Q & A

Q 学年や学級単位で、美術館へ行かなければなりませんか？

A 申込をされていれば、児童・生徒が一人で鑑賞に来られても特割制度は適用されます。引率の必要もありません。

Q 特割制度を利用するために、生徒手帳や学校からの申込書を提示する必要がありますか？

A 必要ありません。申込をされていれば、受付で学校名を告げていただくだけで、特割制度が適用されます。

Q 特割制度の申込書を提出すれば、それだけで割引されるのですか？

A 学校から本展の鑑賞課題を出していただくことが前提となります。本特別展の魅力や鑑賞学習の大切さをご指導いただくとともに、学校種や児童生徒の実態にあった課題を設定していただき、美術館で本物の作品を鑑賞する楽しさを伝えてください。（課題の設定が難しい場合、展覧会の紹介や鑑賞マナーなどの事前指導の実施でも結構です。）

Q 鑑賞課題を設定したとき、全員がその鑑賞課題に取り組まなければならないのですか？

A いいえ、その必要はありません。夏休み中の選択課題または自由研究としての扱いでも構いません。（表現・鑑賞の分野でいくつか課題を設定し選択させる、あるいは、観に行きたい児童生徒のみが取り組む自主的な課題として設定しても構いません。）詳しくは、別紙、課題設定の例をご覧ください。なお、鑑賞の際に観覧料が発生する旨について、保護者へ事前のご理解をいただくことが大切となります。

Q 申込期限までに課題設定と申込をしていませんでした。展覧会オープン後に課題を設定して申込をしても構いませんか？

A 申し訳ありませんが、展覧会オープン後の申込をお受けすることはできません。展覧会オープン後の申請をお受けした場合、制度の適用前に来館し通常料金をお支払いいただいた児童・生徒に差額を払い戻しすることができないため、同じ学校内で観覧料の不公平が生じてしまうからです。

特割制度の目的が達成されるような活用のために、ぜひ期限までにお申し込みください。